

試合番号 : 169	試合会場 : スワンドーム (岡谷市民総合体育館)	観客数 : 810			
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:35	試合時間 : 01:35			
主審 : 澤 達大	副審 : 慈眼 雅啓				
VC長野トライデント	通算 1勝 14敗 ポイント : 5	0	ジェイテクトSTINGS	通算 6勝 7敗 ポイント : 18	3
監督コメント	本日もたくさんのご声援ありがとうございました。第1セット、スタートの入りは良かったのですが、単発での失点が原因となりました。第2セットはこちらがリードするも、ジェイテクトのしっかりターゲットを狙うサーブに苦しめられセットを取ることができませんでした。第3セットも食らい付いた所はあったのですが、あと1点が取れず悔しい敗戦となりました。当たり前ですが、サーブをしっかり打ち、サイドアウトをしっかり取る！こそを再認識し明日の試合に挑みたいと思います。2023年最後の試合をしっかりと良い形で終わりたいように全員で戦い抜きたいと思っております。明日もご声援よろしくお願いいたします。	0	監督コメント	勝てたことを嬉しく思いますが、改善すべき点もあると思います。明日に向けて、良い準備ができればと思います。いつも多くの声援ありがとうございます。明日も大事な試合を控えているので、応援よろしくお願いたします。	3
要約レポート	第1セット序盤は1点を争う展開。ジェイテクトSTINGS関田は藤中にボールを集める。一方、VC長野トライデント下川は小野を中心にゲームを組み立てる。9-9で迎えたラリーで、ジェイテクト秦が相手給打をミスしラリー終了。それをウルナウトが決め、次のラリーでその秦がサービスエースをとり連続得点をしたところから流れはジェイテクトに。その後はウルナウトの攻撃、途中出場した高橋(慶)の連続ポイントなどでVC長野を突き放した。第2セットはスタートで、VC長野がトレントの攻撃、修のブロックで連続得点し流れをつかみかけるが、ジェイテクトは関田のトスにすべての攻撃陣が応え流れを引き戻す。中盤VC長野のブロックがワタツチでチャンスととり攻撃につなげるなど機能して試合はもつれた展開となる。しかし、備の数々のスーパーレシーブもなかなか得点につながらず、後半ジェイテクトは福山の速攻、ウルナウト、藤中の安定したスパイクで、追いつけるVC長野を振り切った。第3セット、ジェイテクトはトスを振り分け相手ブロックを翻弄する。一方のVC長野は中野にボールを集め対抗する。後半、集力が薄れていく中でVC長野・下川、ジェイテクト高橋が気合の入ったレシーブを見せる。最後はジェイテクト福山が攻撃を決め試合を締めくくった。				

試合番号 : 170	試合会場 : 三島市民体育館	観客数 : 1,338			
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:36	試合時間 : 02:36			
主審 : 明井 寿枝	副審 : 新田 浩幸				
東レアローズ	通算 5勝 10敗 ポイント : 13	3	東京グレートベアーズ	通算 5勝 10敗 ポイント : 19	2
監督コメント	今日の試合は、李がVリーグ230試合出場の記念すべき試合を勝利で飾って良かったと思います。第1、2セットは、チームとして短いプレーが出てしまい自分達で自分の首をしめてしまう展開となってしまいました。しかし、第3セットからは米山がコートに入ること精度が上がり逆取り返すことができました。明日は最初から精度を上げてほしいと思います。本日はたくさんのご声援ありがとうございました。	3	監督コメント	本日もファンの皆様は温かく迎えてくれてとても嬉しく思っております。相手のオフェンスに苦しめられる展開が多くありました。明日も試合があるため、切り替えてチーム全員で戦いたいと思います。	2
要約レポート	天皇杯後、ここから勢いを付けていきたい東レアローズが、東京グレートベアーズをホームに迎えるの一戦。第1セット、東京GBがアラウージョ、亀山のスパイク、柳田のサービスエースで試合を優位に運ぶ。東レもパダルのスパイク、富田のブロックで応戦。中盤、東レ小澤の技ありのハーフスパイクから試合の流れを引き戻す。終盤、東京GBアラウージョが怪我でコートを離れるも最後は柳田がスパイクを決め第1セットを先取。第2セット、東レ高橋のスパイク、ブロックから流れを掴みかけたが、東京GBも柳田、武藤のスパイクで反撃する。21-20で東京GBの柳田がサービスエースで突き放し、このセットを連取。第3セット、東レは代わった米山がスパイク、レシーブでチームを鼓舞。要所でパダルがスパイクを決め、リードを広げる。一方、東京GBの武藤が怪我で離脱した中で山田、柳田のスパイクで応戦し、24-24に持ち込むが、東レが反撃を抑えセットを奪い返した。第4セットも両チームの好守から激しいスパイクが撃ち込まれる。両者一歩も譲らぬ展開。中盤、東レの西本がクイック、ブロックで流れを引き込むと高橋、富田、パダルが連続ブロックで突き放す。しかし東京GBも終盤に柳田、星野のスパイクで同点に追い付き、24-24のテイクスにする。最後は東レ・パダルが決めるフルセットに持ち込む。第5セット、序盤から東レ高橋、パダルの連続ブロック、富田のサービスエースで連続得点のスタート。東京GBも途中交代の戸部がスパイクで応戦するも、終始優位に試合を進めた東レが、最後はパダルのブロックで激戦を制した。				

試合番号 : 171	試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)	観客数 : 2,660			
開始時間 : 15:00	終了時間 : 17:46	試合時間 : 02:46			
主審 : 林 淳一	副審 : 本間 明				
ウルフドッグス名古屋	通算 10勝 5敗 ポイント : 30	3	サントリーサンパーズ	通算 11勝 2敗 ポイント : 33	2
監督コメント	本日は年内最終週のホームゲームでウルフドッグス名古屋をたくさん応援して頂き、ありがとうございました。両チームが非常に良いプレーをしていたために、レベルの高い試合でした。天皇杯後の試合で難しいと思いますが、ミーティングでチーム全員で話し合いをし、この試合を良い機会だと考え、我々がすべきことと本日まで練習を重ねました。今日出た課題を修正して明日の試合へ臨みます。今シーズンのスローガンでもある“Enjoythecompetition”を実現できるように1戦1戦を大事にし、個人としてもチームとしても成長し続けるチームを目指します。我々にとっても大事なことは、我々ファンの中にあることです。我々のホームである豊田合成記念体育館 エントリオへお越しの皆さま、メディアを通じて応援してください。皆さま、改めて感謝申し上げます。メークアップが、ファンの皆さまのご健康を心より祈っております。	3	監督コメント	本日もサントリーサンパーズへのご声援ありがとうございました。第1、2セットは自チームのサーブ、ブロック、ディフェンスが機能し、取ることができましたが、第3セット以降強いサーブにリズムを開かれてしまい、流れを渡してしまいました。パレーボールは流れのスポーツと呼ばれる様に、一度渡した流れを取り戻すことは簡単ではありません。ウルフドッグス名古屋さんは最後まで気持ちを切らさず、粘り強くパレーをしていました。今日は敗れてしまいましたが、敗戦から学び最後の1点が決まるまで自分たちのパレーを徹底し、“PLAYHARD”を実践することが勝利へ一番大事なことだと再認識させてもらいました。明日はリベンジできるよう、気持ちと身体の準備をし、臨みたいと思います。本日はありがとうございました。	2
要約レポート	世界クラブ選手権で銅メダルを獲得したサントリーサンパーズをウルフドッグス名古屋がホームに迎えるの一戦。第1セット、点差が広がらない中、終盤にリリーフサーバーで入ったサントリー喜入のサービスエースで流れをつかむと、最後もアラインのサービスエースでサントリーがセットを先取した。第2セット、WD名古屋・小川はコート外のボールを繋ぐファインプレーを魅せチームへ流れを呼び寄せる。しかしサントリーはムセルスキーがWD名古屋・小川でもレシーブできない強烈な攻撃を決めセットを連取した。第3セット、サントリーの高いブロックがWD名古屋を苦しめる。特に23-23のムセルスキー、小野野のブロックは抜けるコースがない完璧なブロックでポイントを奪う。対するWD名古屋は終盤に傳田、王のブロックでセットを取り返す。第4セット、WD名古屋・山崎のスパイクレシーブが直接相手コートに回りチャレンジでボールインとなった場面では、エントリオが一つになった。最後はキャプテン・クレクが強烈なサーブでチームを第5セットへ導いた。第5セット、WD名古屋・王の試合を象徴するブロックポイントでチームを牽引する。サントリーはレシーブが崩れても大宅がムセルスキーへ正確なトスを上げ攻撃で食らいついた。しかし最後はWD名古屋・高梨の強烈なサーブが続き、熱狂したホームゲームを勝利で締めくくった。				

試合番号 : 172	試合会場 : おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ)	観客数 : 4,930			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:31	試合時間 : 01:31			
主審 : 国頭 亮太	副審 : 服部 篤史				
パナソニックパンサーズ	通算 10勝 1敗 ポイント : 30	3	ヴォレアス北海道	通算 2勝 13敗 ポイント : 6	0
監督コメント	勝てたことはとても良かったです。消極的なプレーも多く、第1、3セットをどうにか勝たせることができました。明日はより良い試合になると思うので、しっかり集中して準備していきます。明日も応援よろしくお願いいたします。	3	監督コメント	今日は非常に強いパナソニックパンサーズと戦うために全力を尽くしました。第1セットは良い攻撃ができて接戦となったが、第2セットはパナソニックのサーブに苦しめられ追いつけませんでした。第3セットはサーブを改善し、相手のミスで得点を重ねることができ、接戦を繰り広げることができました。今日の試合をよく分析して、細かい部分を改善する方法を見つける必要があります。明日また頑張ります。応援ありがとうございました。	0
要約レポート	パナソニックパンサーズが、ホームにヴォレアス北海道を迎えるの今シーズン初顔合わせの対戦。第1セット、ヴォレアスは張のバックアタックで序盤リードする。対するパナソニックは、ジェスキーの攻撃をきっかりに流れを引き寄せた。その後、両チーム譲らず一進一退の攻防となったが、終盤に山内のサーブエースで抜け出したパナソニックが先取する。第2セット、パナソニックは、ジェスキー、大塚、山内、西田の効果的なサーブで、得点を積み重ね終局リードをし、このセットを連取する。第3セット、後がないヴォレアスは、田城のサーブで連続得点をあげ、中盤までリードし、流れを掴んだかに思えたが、パナソニック深津のサーブで相手を翻弄し、次々にアタックとブロックが決まり、攻撃のリズムを作って、ヴォレアスを引き離し、セットカウント3-0で勝利した。				

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。

試合番号 : 173		試合会場 : 堺市金岡公園体育館				観客数 : 1,708					
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:50		試合時間 : 01:50		主審 : 中山 健		副審 : 村中 伸			
日本製鉄堺ブレイザーズ		通算	9勝 6敗 ポイント: 26	33	第1セット	31	JTサンダーズ広島		通算	12勝 3敗 ポイント: 33	
監督コメント	天皇杯の悔しい敗戦から、2週間で課題について修正できた点は非常に良かったと思います。中でも焦点の一つであったサーブが機能したことは、チームにとってとても大きかったです。明日も勝って、2連勝して皆様にご挨拶となる様、引き続き引き締めて臨みます。明日も応援、宜しくお願いします。			3	25	第2セット	18	0	日本製鉄堺ブレイザーズの勝利をたたえたいです。勝利にふさわしいチームでした。自分たちは思うようにサーブ、ブロック、ディフェンスが機能せず、メンタル面でも相手に負けていたと思います。明日は年内最後の試合なので、勝利して締めくくりたいです。ご声援ありがとうございました。		
					25	第3セット	23				
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											
第1セット、日本製鉄堺ブレイザーズは、バーノンの繰り出したスパイクやサービスエースでリードする。一方JTサンダーズ広島は、ラッセルや江を中心とした攻撃で得点を重ねる。両チーム1点を争う展開の中、日鉄堺BZが迫田やバーノンの角度あるスパイクやブロックで、デュースの末最後は迫田のノータッチエースが決まり先取る。 第2セット、JT広島は、前田の多彩なトスワークでラッセルや江、三輪がスパイクを決め、中盤まで一進一退の攻防が続くが、高野のスパイクや渡邊のブロックで5連続得点をあげた日鉄堺BZがリードを守り切り連取する。 第3セット、日鉄堺BZは第2セットの勢いそのままに強烈なサーブで相手レシーブを崩し、有利な試合展開をみせる。一方、後がないJT広島は、途中で山本を投入しサービスエースを決め応戦するも、リベロ森を中心とした好レシーブから拾って繋ぐ全員バレーでバーノンや迫田が得点を重ねた日鉄堺BZが、相手に流れを渡すことなく、ホームゲームの大歓声の中ストレートで勝利した。											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット				通算	-勝 -敗 ポイント: -	
監督コメント						第2セット					
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット				通算	-勝 -敗 ポイント: -	
監督コメント						第2セット					
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝 -敗 ポイント: -		第1セット				通算	-勝 -敗 ポイント: -	
監督コメント						第2セット					
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。